款	08 土木	費	項	04	都市	i計画費		目		01 都市計画総務費			
小事業名中心拠点市街地都市施設整備基金積立事務													
长安	もの体系 ・	まちのにぎわ	まちのにぎわいや魅力を生み出そう										
心外	RUJAR	地域活力											
決	と算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決	算額	前年度決算額		
1	1,460 千円	1,461	千円	99.9	%	24	円	一般財源		- 円	544 千円		
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その他	一般財源		
内訳	0千	円 0千円		0千円	千円 0千円 (0千円 1,460千円		0千円		

【拡充】

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
積立金	中心拠点市街地都市施設整備基金積立金利子	1,460,000円

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

420382

中心拠点市街地都市施設整備基金積立事務におけるSDGsの取組



款	08 土木	費	項	04	04 都市計画費				目	01 都市計画総務費			
小事業名都市緑化推進事業													
七女	その体系 ポープ	緑を守り育て、まちを美しくしよう											
旭外	マグ伊ボ	緑のまちづく	り										
決	上算額	予 算 現	額	執行率 市民一			人当たり	の決	前年度決算額				
2	2,183 千円	2,183	千円	100	%	36	田	一般財	原	- 円	2,418 千円		
財源	国庫支出会	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担	金	その他	一般財源		
内訳	0千円 2,183千円 0千円 0千円 0千円 0千円						0千円						

(1) 愛知県が施行する「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助」を活用して都市緑化を推進しまし た。

みよし市都市緑化推進事業補助金 [県費補助対象分]

事業区分	対象事業	交付対象経費	補助交付金額		
	①屋上緑化	①植栽工事費	①対象経費の1/2		
/= - /l=\/ -	②壁面緑化	②植生基盤整備費	②上限500万円		
緑の街並み 推進事業	③空地緑化	③灌水施設整備費			
11.20	④駐車場緑化				
	⑤生垣設置	④生垣設置工事費			
		①工事費	①対象経費の10/10		
		②役務費	②上限300万円		
N. E. 4. I.	住民参加による	③委託費	※食糧費、接待費、交		
住民参加緑づくり事業	緑づくり活動 (ビオトープ、植	④報償費	際費は補助の対象とし		
100 - () - - 10	樹祭など)	⑤旅費	ない。		
		⑥使用料			
		⑦需用費			

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
	緑の街並み推進事業補助金 [交付先]市内の事業所 1件	1,183,000円
州列亚	住民参加緑づくり事業補助金 [交付先]市内の団体 1件	1,000,000円

2 事業の成果

民有地の緑化及び住民参加による植樹を実施し緑づくり活動により都市緑化の普及啓発を推進しまし た。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510111
------------------	--------	--------

都市緑化推進事業におけるSDGsの取組







款	08 土木	費	04	都市	i計画費	目		01 都市計画総務費					
小	事業名	都市計画決定事務											
お笠	その体で	生活の基盤7	が整った	たまちを	とつく	ろう							
施策の体系 土地利用													
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	市民一人当たりの決算額 前年度決算額					前年度決算額	
	406 千円 528			76.9	%	7	円	— 舟	段財源		6	円	3,754 千円
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•∮	負担金		その何	也	一般財源
内訳	0千月	円 16千円		0千円 0千円 0千円 0千円							390千円		

(1) 学識経験者等10人で構成する都市計画審議会を開催し、都市計画に関する報告を行いました。ま た、今後のまちづくりを進める上での参考とするため、岐阜県多治見市に視察研修に行きました。

≪都市計画審議会の開催実績≫

期日	内 容	出席委員
6月6日(木)	報告事項:豊田都市計画(みよし市)の概要について	8人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	都市計画審議会委員報酬(会議7人、視察研修6人)	91,000円
賃借料	都市計画審議会視察研修車借上料	117,610円
負担金	公益財団法人都市計画協会負担金 [交付先]公益財団法人都市計画協会	123,000円

2 事業の成果

都市計画審議会において、豊田都市計画の変更箇所について報告を行いました。また、中心市街地に おける土地の高度利用や市街地環境の整備改善を図るために行われた多治見駅南地区市街地再開発 事業を視察し、定住・交流人口の増加の手法、にぎわい創出の取組等について学びました。

多治見駅南地区位置図



施設概要

商業業務、駐車場・駐輪場、住宅 敷地面積 約15,300㎡ 延床面積 約48,100㎡ 商業業務棟(プラティ多治見) 延床面積 約10,800m (地上3階建て) 駐車場·駐輪場棟(多治見駅南立体駐車場) 延床面積 約14,300㎡ (地上5階建て、駐車場546台) 住宅棟(ミッドライズタワー多治見) 延床面積 約23,000㎡ (地上29階建て、225戸) 宿泊施設(くれたけインプレミアム多治見駅前) 敷地面積 約 730ml 延床面積 約3,800㎡ (14階建て、客室数161室)

出典:多治見市提供資料

作成課【都市建設部 都市計画課】 事務事業番号 610102

都市計画決定事務におけるSDGsの取組









款	08 土木							01 都市計	画総務費		
小	事業名	都市計画基本図作成事業									
坛垒	きの休玄	生活の基盤だ	とが整ったまちをつくろう								
施策の体系 土地利用											
決	・算額	予 算 現	額	執行≅	率市	民一	人当たりの)決	算額	前年度決算額	
	297 千円	298	千円	99.7	% 5	円	一般財源	į	4 円	3,434 千円	
財源	国庫支出会	息 県支出金	市	債	使用料・手数料	分担	金•負担金	<u>}.</u>	その他	一般財源	
内訳	0千1	円 0千円	1	0千円	千円 0千円 0千円 27千円 270						

(1)都市計画基本図をもとに作成した都市計画図、用途地域図、白図を印刷し、印刷した図面は各種申請書類の位置図、配置図、土地利用計画図などに利用しました。また、市民課においてこれらの販売を行いました。

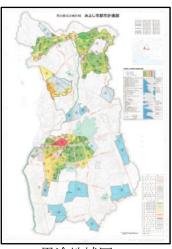
(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
印刷製本費	都市計画図等印刷	297,000円

2 事業の成果

印刷した図面は、各種申請書類の位置図、配置図、土地利用計画図などに利用することができました。 また、都市計画図等が必要な方向けに図面を販売し、行政サービスの提供を行うことができました。







都市計画図

用途地域図

白 図

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

610103

都市計画基本図作成事業におけるSDGsの取組









款	08 土木	2.						目		01 都市計画総務費			
小	事業名	都市計画基础	都市計画基礎調査事業										
坛学	きの体で	生活の基盤が整ったまちをつくろう											
施策の体系 土地利用													
決	上算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額	
1	1,540 千円	1,540	千円	100	100 % 2		円	一般財源	į	25	円	3,300 千円	
財源	国庫支出金	泉支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その	他	一般財源	
内訳	0千月	円 0千円		0千円	円 0千円 0千円 0千円					1,540千円			

(1)都市計画法第6条の規定に基づき、都道府県は概ね5年ごとに、都市計画に関する基礎調査として、 人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量、その他国土交通省令で 定める事項について調査することとされており、愛知県では、市町村に協力を得ることで効率的に調査を 行えるものについては市町村が調査を行い、県に調査結果を提供しています。令和6年度は、開発状況 の調査を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	都市計画基礎調査業務委託	1,540,000円

2 事業の成果

本市における都市計画行政の指針となる基礎データをまとめることができました。

≪都市計画基礎調査年度別スケジュール≫

年 度	内 容	備 考
令和3年度	調査区の設定、人口及び世帯規模	調査1年目
令和4年度	建物利用現況、地区別新築状況	調査2年目
令和5年度	土地利用現況	調査3年目
△和6年度	開発状況	調査4年目
令和6年度	州先 代化	分析1年目
令和7年度	調査項目なし(県が分析のみ実施)	分析2年目

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

610104

都市計画基礎調査事業におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	項	04	4 都市計画費				目	01 都市計画総務費		
小事業名 まちづくり基本計画更新事務												
七字	色の体で	生活の基盤な	が整った	たまちを	とつく	ろう						
施策の体系 土地利用												
決	子算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たり	の決	:算額	前年度決算額	
	- 千円	7,513	千円	0	%	_	円	一般財	源	- 円	- 千円	
財源	国庫支出会	息 県支出金	市	債	使用	料·手数料	料·手数料 分担金		金	その他	一般財源	
内訳	0千	円 0千円		0千円	0千円 0千円 0千円 0千円						0千円	

1 事業の概要

本事業費を繰越明許したため執行なし

作成課【都市建設部 都市計画課】 事務事業番号

610105



まちづくり基本計画更新事務におけるSDGsの取組

款	08 土木	費	項	04 1	都市計画費		目	01 者	01 都市計画総務費			
小事業名 まちづくり土地利用条例手続事務												
七字	での体で	生活の基盤だ	が整った	まちを	つくろう							
施策の体系 土地利用												
決	上算額	予算現	額 執行率 市民一人当たりの決算額 前年						前年度決算額			
	123 千円	123	千円	100	% 2	円	一般財源	2	円	123 千円		
財源	国庫支出会	金 県支出金	市	債	一般財源							
内訳	0千	千円 0千円 0千円 0千円 0千円 123 ⁻²										

(1) まちづくり土地利用条例に基づく小規模開発事業の手続並びに特定開発事業の手続及び基準の審 査等を行いました。

≪開発事業の審査状況≫

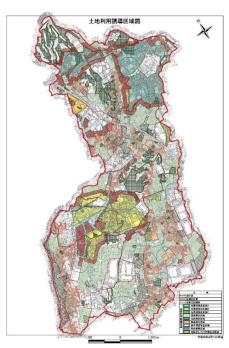
区 分	審査件数
小規模開発事業	59件
特定開発事業	26件

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	まちづくり審議会委員報酬(5人)	122,000円

2 事業の成果

まちづくり土地利用条例に基づく小規模開発事業の手続並びに特定開発事業の手続及び基準の審査 等を行うことで、秩序ある土地利用と良好な住環境の形成を図ることができました。



土地利用誘導区域図

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

610106

まちづくり土地利用条例手続事務におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	項	04	1 都市計画費]	01 都市計画総務費			
小事業名 みどりと景観計画推進事業													
七女	きの休で	便利で快適な	更利で快適な住環境をつくろう										
施策の体系 景観													
決	・算額	予算現	額	執行	率	市	市民一人当たりの決算額				前年度決算額		
	39 千円	84	千円	46.4	%	1	田	一般財法	亰	1	円	5,233 千円	
財源	国庫支出会	全 県支出金	県支出金 市債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般								一般財源		
									39千円				

(1) 景観法(以下「法」という。)に基づき、みどりと景観計画区域内における行為の届出に対して審査を行いました。また、良好な景観の形成の促進を図る参考として、静岡県掛川市で開催された中部地方都市美協議会研修に出席しました。

≪行為の届出の審査状況≫

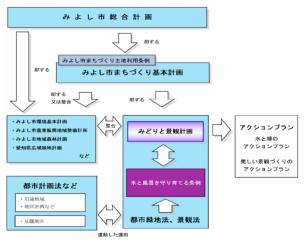
区 分	審査件数
行為届出書(法第16条第1項に基づく届出)	33件
行為変更届出書(法第16条第2項に基づく届出)	11件
行為通知書(法第16条第5項に基づく通知)	5件

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
旅費	中部地方都市美協議会研修等旅費	19,200円
負担金	中部地方都市美協議会負担金 [交付先]中部地方都市美協議会	20,000円

2 事業の成果

みどりと景観計画における行為の届出を審査することで、良好な景観形成を図ることができました。また、掛川市城下町風街づくり重点地区を視察し、良好な景観形成のための手法等を学びました。



計画の位置づけ

作成課【都市建設部 都市計画課】 事務事業番号 620401

みどりと景観計画推進事業におけるSDGsの取組



款	08 土木	費	04	都市	i計画費		目	目 01 都市計画総務費				
小	事業名	庁内統合型GIS整備事業										
坛学	の体で	効果的•効率	_行則	政運営								
施策の体系 行政改革・行政評価												
決	: 算額	予 算 現	額	執行	·率	市	民一	人当たりの	決算	額		前年度決算額
3	,021 千円	3,022	千円	99.9	%	49	円	一般財源		49	円	2,175 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その他		一般財源
内訳	0千月	円 0千円		0千円	千円 0千円 0千円 0千円							3,021千円

【拡充・重点施策】

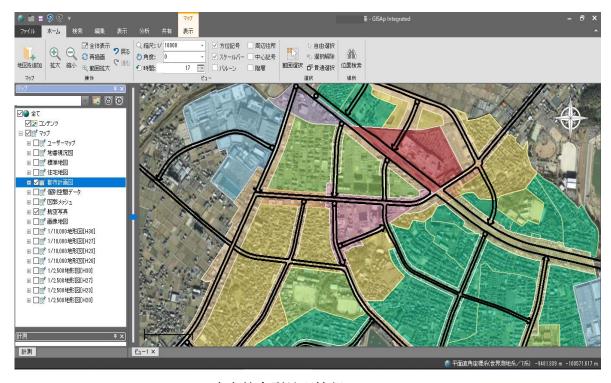
(1) 庁内統合型地理情報システムの維持管理と機器保守を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
消耗品費	カラープリンタトナー・ドラムカートリッジ等	380,611円
委託料	庁内統合型地理情報システム保守業務委託	2,640,000円

2 事業の成果

庁内統合型地理情報システムにより、各課が有する地図情報を全庁的に共有でき、効率的かつ効果的に事務事業を行うことができました。



庁内統合型地理情報システム

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

730205

庁内統合型GIS整備事業におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	04	04 都市計画費				目	02 都市街路整備費			
小事業名 公共駐輪場整備管理事業												
七女	きの体で	便利で快適な	利で快適な住環境をつくろう									
施策の体系 公共交通												
決	・算額	予 算 現	額	執行	率	市民一人当たりの決算				 字額		前年度決算額
2	2,944 千円	2,945	千円	99.9	%	48	田	一般則	才源	48	円	2,753 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	市債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他							一般財源	
内訳	0千日	0千円 0千円 0千円 0千円 0千円 0千円 2,944=									2,944千円	

(1)公共駐輪場の適正な維持管理を実施し、駐輪場内の環境維持と駅を利用する歩行者などの安全な通行の確保を行いました。

(2) 主な執行経費

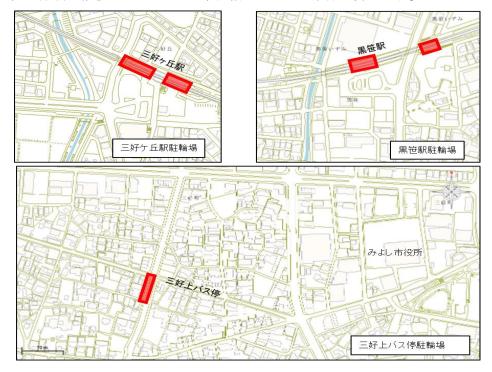
区分	内 容	事業費
委託料	公共駐輪場整理清掃業務委託(三好ケ丘駅、黒笹駅、三好 上バス停)	2,800,600円

2 事業の成果

市内3箇所(三好ケ丘駅駐輪場、黒笹駅駐輪場、三好上バス停駐輪場)の公共駐輪場の清掃や自転車の整理などの適正な管理を行うことにより、歩行者や駐輪場利用者の通行の安全を確保し、安心して便利に公共交通機関を利用してもらうことができました。

また、駐輪場での放置自転車などの確認撤去作業を年3回行うことで、駐輪スペースの確保と駅周辺などの環境保全及び防犯・交通安全対策を推進することができました。

今後も、現管理体制を継続していくとともに、駐輪スペースの確保に努めます。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620102

公共駐輪場整備管理事業におけるSDGsの取組







款	08 土木	費	項	04	都市	計画費		E		02 都	『市街	路整備費
小	事業名	都市計画道	咯整備	事業								
坛学	受の体系 ・	便利で快適力	な住環場	竟をつ	くろう							
旭牙	マグドボ	道路										
決	上算額	予算現	額	執行	·率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額
6	6,521 千円	6,521	千円	100	%	106	円	一般財源	į	106	円	14,722 千円
財源	国庫支出金	泉支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	<u>}.</u>	その	他	一般財源
内訳	0千月	9 0千円		0千円		0千円		0千円]		0千円	6,521千円

【重点施策】

(1)都市計画道路東郷三好線の整備に向け、道路設計を行いました。

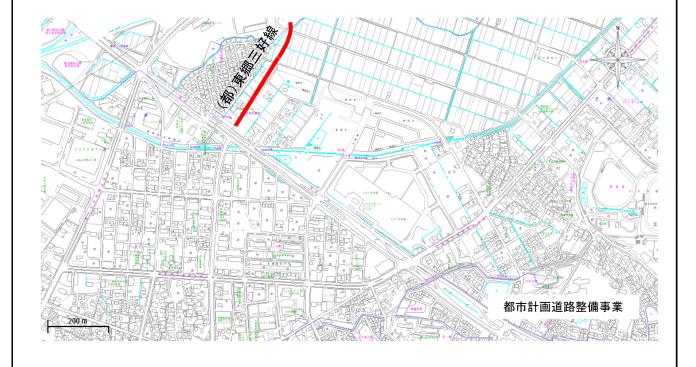
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	道路設計業務委託(都市計画道路東郷三好線)	6,490,000円

2 事業の成果

都市計画道路整備事業を計画的に実施し、誰もが安心して出掛けられ、移動が円滑にできる都市機能 の向上を推進することができました。

今後も、道路網の利便性を向上させるため、事業推進を図っていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】 事務事業番号 620206

都市計画道路整備事業におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	項	04	都市	計画費				03 下	水道	総務費
小	事業名	下水道施設	坠備基	金積立	事務	F.		•				
坛学	その体系 ・	生活の基盤な	が整っ7	たまちを	とつく	ろう						
地外	マリケード	下水道										
決	: 算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額
201	1,516 千円	201,516	千円	100	%	3,285	円	一般財源	į	3,260	円	200,476 千円
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	X 1	その作	也	一般財源
内訳	0千月	円 0千円		0千円		0千円		0千円]	1,51	6千円	200,000千円

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

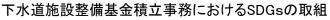
(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
積立金	下水道施設整備基金積立金	200,000,000円
積立金	下水道施設整備基金積立金利子	1,515,632円

作成課【都市建設部 下水道課】

事務事業番号

610381





款	08 土木	費	項	04	都市	i計画費			目	03	下水道	総務費	
小	事業名	下水道負担金	金•出資	金事	業								
北谷	受の体系 ・	生活の基盤な	が整った	たまちを	とつく	ろう							
旭牙	マグ件ボ	下水道											
決	子算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当	たりの	央算額		前年度沒	
738	3,670 千円	825,000	千円	89.5	%	12,041	田	一般	財源	8,78	一円	799,281	千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•貨	担金	その	D他	一般	財源
内訳	0千月	9 0千円		0千円		0千円		()千円	200,	000千円	538,6	70千円

(1) 下水道事業を円滑に運営するため、一般会計から下水道事業会計へ財源を繰出しました。

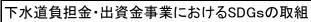
(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
負担金	雨水処理及び分流式下水道等の経費等に係る負担金	478,829,595円
出資金	建設改良費及び企業債元金償還に係る出資金	259,840,000円

作成課【都市建設部 下水道課】

事務事業番号

610382





款	08 土木	費	項	04	都市	i計画費			目	()4 土地区	画整理	!指導費
小	事業名	区画整理指	導·支援	賽事務									
お笠	その体系 ・	便利で快適力	は住環り	竟をつ	くろう								
旭木	で作者	市街地整備											
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当だ	こりのと		額	前年月	度決算額
	14 千円	26	千円	53.8	%	_	円	一般	財源		- 円		24 千円
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負	担金		その他	<u> </u>	般財源
内訳	0千月	円 0千円		0千円		0千円		0	千円		0千円]	14千円

(1) 土地区画整理事業の推進を図るため、講習会に出席しました。また新規地区の立上げに向け、会合 に参加しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
旅費	土地区画整理講習会	1,440円
消耗品費	書籍、事務用品	12,858円

2 事業の成果

土地区画整理事業の指導・支援に必要な知識や情報を得るため、土地区画整理講習会に参加しまし た。

また、新規に土地区画整理事業の可能性のある地区の会合に参加し、土地区画整理事業の推進に努 めました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

620301

区画整理指導・支援事務におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	項	04	都市	i計画費		目		05 都	『市公』	園整備費
小	事業名	都市公園整備	請事業									
お谷	もの体系 ・	緑を守り育て	、まちを	を美しく	べしよ	Ò						
旭牙	RVが	緑のまちづく	り									
決	中算額	予算現:	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決	算額		前年度決算額
302	2,851 千円	315,015	千円	96.1	%	4,937	田	一般財源		3,674	円	671,475 千円
財源	国庫支出金	泉支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その	他	一般財源
内訳	35,000千月	円 11,000千円	31,50	00千円		0千円		0千円			0千円	225,351千円

(1) 各都市公園の整備計画に基づき、公園整備工事、公園改修工事及び三好公園、福谷公園及び陣取山緑地整備事業用地の取得を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	事業認可申請図書及び社会資本総合整備計画書作成業務 委託(三好公園)	4,015,000円
工事請負費	三好公園整備工事(週休2日)	72,003,800円
上爭萌只有	三好公園野球場塗装工事(週休2日)	5,060,000円
. / . H / -t P.H.	三好公園整備事業用地購入[2筆2名]	142,957,500円
公有財産購 入費	福谷公園整備事業用地購入[5筆1名]	25,992,331円
/ • 🛪	陣取山緑地整備事業用地購入[3筆34名]	14,139,399円

2 事業の成果

各工事を実施したことにより、公園の安全性や利便性が向上し、整備推進を図ることができました。 三好公園では南エリアの一部を整備し、トイレや遊具等を設置しました。また、三好公園野球場については塗装工事を行いました。塗装したことで外壁等の視認性が高くなったことで、利用者の安全性も高まりました。さらに三好公園については用地購入を実施し、将来整備予定の用地等を取得しました。

福谷公園及び陣取山緑地については整備事業に向けて用地を購入しました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】 事務事業番号 510112







款	08 土木	費 項 04 都市計画費								06 都	『市公』	園管理費	
小	事業名	公園維持管理事業											
施泉の体系 緑のまちづくり													
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たり	の決	学算額		前年度決	2.算額
310),823 千円	318,713	千円	97.5	%	5,067	田	一般財活	原	5,042	円	280,361	千円
財源	国庫支出会	県支出金	市	市債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般財源								け源	
内訳	0千	円 0千円	()千円		934千円		0千	円	60	1千円	309,2	88千円

(1) 公園利用者の安全を図り、緑地の景観を維持するため、公園、緑地及び緑道の維持管理を行いまし た。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
	都市公園遊具点検業務委託	6,811,342円
	三好公園・保田ヶ池公園維持管理業務委託	39,052,200円
	小坂公園ほか28公園維持管理業務委託	21,717,300円
	大沢公園ほか36公園維持管理業務委託	23,113,200円
	境川緑地維持管理業務委託	30,633,900円
	緑地•緑道維持管理業務委託	18,943,100円
	保田ヶ池公園維持管理業務委託	2,816,000円
	黒笹山手緑地2号維持管理業務委託	5,820,100円
委託料	三好丘公園ほか38公園緑地維持管理業務委託	30,305,000円
	境川•三好池花壇管理業務委託	1,661,000円
	三好池敷周辺管理業務委託	11,979,500円
	愛知用水三好支線緑道(みどりのこみち)管理業務委託	8,613,300円
	都市公園駐車場施錠管理業務委託	2,057,000円
	水環境整備施設維持管理業務委託	3,421,000円
	公園清掃·利用者管理業務委託	13,079,000円
	三好公園樹木調査診断業務委託	2,990,000円
	公園台帳修正業務委託(保田ヶ池公園及び中島4号公園)	3,300,000円
	保田ヶ池公園防犯カメラ設置工事(週休2日)	1,705,000円
工事請負費	三好公園樹木対策工事(週休2日)	9,834,000円
	公園照明灯LED化改修工事(週休2日)	18,997,000円

2 事業の成果

公園、緑地及び緑道を維持管理することで、市民が緑とふれあう癒しの場と、憩いの空間を提供するこ とができました。また、公園照明灯LED化改修工事(週休2日)は、灯具を含めた照明灯のLED化を計画 より前倒しで行い、環境負荷の低減及び電力料コスト削減を図ることができました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510113
------------------	--------	--------

公園維持管理事業におけるSDGsの取組







款	08 土木	費								設整備費		
小	小事業名 地区計画区域内施設整備事業											
技等の体系 便利で快適な住環境をつくろう												
施策の体系 市街地整備												
決	子算額	予算現:	額	執行	率	市	民一	人当だ	こりのそ	央算額		前年度決算額
285	5,124 千円	378,000	千円	75.4	%	4,648	田	一般	財源	4,133	円	151,558 千円
財源	国庫支出金	県支出金	金 市債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般							一般財源		
内訳	0千月	9 0千円		0千円 0千円 31,578千円 0千円 253,54								253,546千円

【拡充】

(1) 地区計画決定された三好中島地区計画の区域内に計画されている地区施設(調整池3か所)について、整備を進めました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
	調整池築造工事(週休2日)監理業務委託(三好中島地区計画3号調整池)	5,214,000円
工事請負費	調整池築造工事(週休2日)(三好中島地区計画3号調整池)	279,910,000円

2 事業の成果

調整池を築造するため鋼矢板と支柱を打ち込み、掘削作業のための支保工と構台を設置しました。また、調整池を設置するための必要深度7mまで掘削しました。

3 その他

3号調整池の築造工事は、令和6年度と令和7年度の2か年の継続工事で実施します。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620302

地区計画区域内施設整備事業におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	項	05	住宅	E費 目 01 住宅総務						务費
小	事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業										
地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう 施策の体系 ポルツ・トル												
防災・減災												
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額
18	,078 千円	19,086	千円	94.7	%	295	田	一般財源		159 円	3	10,520 千円
財源	国庫支出会	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	2	その他		一般財源
内訳	5,003千日	円 3,345千円		0千円	0千円 0千円 0千円							9,730千円

【拡充・重点施策】

(1) 建築物等の耐震化を促進するため、補助事業等のPRを行い、民間木造住宅の無料耐震診断を実施するとともに、木造住宅の耐震改修や建築物の撤去等について補助事業を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	民間木造住宅耐震診断事業派遣等業務委託(30件)	1,400,300円
	住宅耐震改修費補助金(12件)	14,400,000円
	木造住宅耐震シェルター整備費補助金(1件)	300,000円
補助金	建築物撤去費補助金(1件)	200,000円
	コンクリートブロック塀等撤去費及びフェンス等設置費補助金 (7件)	1,754,000円

2 事業の成果

耐震診断の受診を契機に、木造住宅の耐震化の必要性を認識してもらうとともに、耐震改修工事費の補助を行うことにより、耐震化を促進することができました。また、耐震性のない建築物や倒壊のおそれのある危険なブロック塀等の撤去費の補助を行うことにより、地震発生時の倒壊による被害の軽減を図ることができました。



啓発用チラシ



啓発用のぼり

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

310101

住宅・建築物安全ストック形成事業におけるSDGsの取組









款	08 土木	費									理費
小事業名 市営住宅維持管理事業											
佐 笙	全の休玄	その他(体系	その他(体系外)								
施策の体系 その他											
決	字算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算額		前年度決算額
239	9,969 千円	260,452	千円	92.1	%	3,912	円	一般財源	1,291	円	81,093 千円
財源	国庫支出金	金 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	その	他	一般財源
内訳	112,495千日	円 0千円	(0千円	48	8,287千円		0千円		0千円	79,187千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 市営住宅に関する入退去管理事務及び建物の維持管理を行いました。また、福谷住宅A棟外壁及び屋根改修工事、福谷住宅B棟外壁等改修工事設計業務委託、福谷住宅B棟自動火災報知設備取替工事、明知住宅大規模改修(1期)工事及び工事監理業務委託、大規模改修に伴う移転料の支払いを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
修繕費	空家修繕(4戸)、その他修繕	4,482,908円
	市営住宅総合維持管理業務委託	7,620,000円
委託料	市営住宅樹木管理業務委託	4,565,000円
安託代	明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託	3,198,000円
	福谷住宅B棟外壁等改修工事設計業務委託	2,860,000円
	福谷住宅B棟自動火災報知設備取替工事(週休2日)	9,516,650円
	福谷住宅A棟外壁及び屋根改修工事(週休2日)	48,530,900円
工事請負費	明知住宅大規模改修(1期)建築工事(週休2日)	127,050,000円
	明知住宅大規模改修(1期)機械工事(週休2日)	17,910,000円
	明知住宅大規模改修(1期)電気工事(週休2日)	10,650,000円

2 事業の成果

市営住宅の適正な管理及び良好な住居環境の維持・保全ができました。

福谷住宅B棟外壁等改修工事設計業務委託を完了し、令和7年度の工事に向けて準備が整いました。 福谷住宅A棟外壁及び屋根改修工事を完了し、使用に適する良好な状態とすることができました。 福谷住宅B棟自動火災報知設備取替工事を完了し、住民の安全を確保することができました。 明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託及び明知住宅大規模改修(1期)工事を行い、エレベータ

明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託及び明知住宅大規模改修(1期)工事を行い、エレベータの設置や内装改修等の住環境を改善することができました。

3 その他

明知住宅大規模改修工事については、令和4年度に基本設計業務、令和5年度に実施設計業務が完了し、公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和6年度から令和9年度にかけて明知住宅A棟を改修工事しており、本年度は計画どおり工事が完了しました。令和9年度から令和12年度にかけては明知住宅B棟の改修工事を行う予定です。

作成課【市民経済部 生活環境課】 事務事業番号 810169

市営住宅維持管理事業におけるSDGsの取組











款	09 消防	費	項	01	消防	i費			目 01 非常備消防費				
小事業名 消防団管理運営事業													
七字	の休玄	地域で支える	合い、災害に強いまちをつくろう										
施策の体系 消防													
決	算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額	前年度決算額		
66	,400 千円	77,167	千円	86.0	%	1,082	田	一般財源	į	866 円	64,736 千円		
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料 分担金·負		金•負担金	負担金 その他		一般財源		
内訳	0千月	円 320千円		0千円		0千円	07]	12,954千円	53,126千円		

(1) 地域の防火・防災の要となる消防団員の活動に報いるため、報酬を支給するとともに、退職した団員に対し、退職報償金を支払いました。また、市操法大会の開催や県操法大会への出場支援、分団長や女性消防団の研修を行いました。そのほか、消防団及び各分団に対し、運営交付金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内容	事業費
報酬	団員報酬(297人)	40,207,700円
報償費	退職報償金(27人)	4,649,000円
	市操法大会入賞記念品、開催資機材等	57,837円
	県操法大会出場用資機材等	191,878円
消耗品費	出初·観閲式表彰記念品、開催資機材等	121,668円
	こども向け消防団啓発用品 (消防団服10着、帽子10個、ベルト10本)	245,850円
	県操法大会出場用ホース6本・吸管	357,500円
備品購入費	可搬ポンプ(1機)	2,252,800円
川川四県八貫	排水ポンプ(1機)	1,537,800円
	こども向け消防団啓発用品(記念写真用パネル1式)	151,800円
交付金	消防団運営交付金 [交付先]消防団15分団	5,100,684円
文刊並	県大会出場分団交付金 [交付先]莇生分団	500,000円

2 事業の成果

消防団員の活動に対する報酬や退団報償金を支払うことで、適切な処遇を行うことができました。

また、市操法大会や県操法大会への出場、各種研修を通じ、消防技術の向上や防災の知識を深めることで、地域防災の要となる消防団を強化することができました。

そのほか、市内の園児・児童に消防団への親しみや興味を持ってもらうため、こども向け消防団啓発用品を購入し、将来の消防団への加入促進を図ることができました。

消防団用可搬ポンプについては、購入後14年経過し劣化しているため、更新を行い、火災時の迅速な対応に備えることができ、また排水ポンプを購入し、水害発生時の対応力の向上を図ることができました。

作成課【総務部 防災安全課】 事務事業番号 310202

消防団管理運営事業におけるSDGsの取組







款	09 消防	費	項	01	消防費 目 01 非常備消防						消防費	
小哥	小事業名 消防団装備等整備・管理事業											
安全	の休玄	地域で支える	合い、災	い、災害に強いまちをつくろう								
施策の体系 消防												
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)决	算額	前年度決算額	
21	,219 千円	22,420	千円	94.6	%	346	円	一般財源		277 円	28,042 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その他	一般財源	
内訳	0千月	9 1,654千円		0千円 0千円 0千円 2,578千円 16								

(1) 消防団活動に必要となる被服、車両、各種装備品等の配備充実を進め、地域の防災力向上を図りました。

三好下分団の消防団車及び防災車の更新を行ったほか、消防団活動に必要な資機材を維持管理及 び整備し、各訓練を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	団員被服費、幹部等被服費	2,745,072円
燃料費	消防車両ガソリン、可搬ポンプガソリン等	330,414円
修繕費	消防団車両修理代	242,253円
保険料	自賠責保険料、任意保険料	322,180円
手数料	車検代、法定点検代	440,944円
委託料	消防用小型ポンプ保守点検業務委託	510,400円
(帯口味 1 弗)	消防団車両更新(1台)(三好下分団)	10,884,960円
備品購入費	防災車車両更新(1台)	5,404,160円
公課金	消防車両重量税	214,000円

2事業の成果

消防団車の更新や維持により消防団のハード面を強化することで、各分団の消防力、防災対応力を高め、地域の安全安心の要として活動できる環境づくりを進めることができました。

三好下分団の消防団車が購入後15年を経過することから、消防団車を更新し、火災等に迅速に対応できる体制を整えることができました。

本市が保有している防災車(2tトラック)が購入後19年を経過しているため、更新することで、災害時での 運搬作業のほか、啓発イベント等様々な事業で活用することができました。

《三好下分団車》



≪ 防災車≫



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310203

|消防団装備等整備・管理事業におけるSDGsの取組



款	09 消防	費	項	01	消防	費		目		02 消	02 消防施設費		
小	事業名	消防施設整	消防施設整備・維持事業(繰越明許費を含む)										
坛学	まちをつくる	3 う											
施策の体系 消防													
決	上算額	予算現	額	執行	·率	市	民一	人当たりの	決	算額		前年度決算額	
62	2,660 千円	63,548	千円	98.6	%	1,021	円	一般財源		952	円	40,219 千円	
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その他		一般財源	
内訳	0千月	円 0千円		0千円 0千円 0千円 4,247千円 58,41							58,413千円		

【拡充】

(1) 市消防力の整備・維持のため、消防署用地の確保をはじめ、消防団各分団の詰所の整備や消火栓、防火水槽等の消防水利の維持管理、飲料水兼用型耐震性貯水槽の保守を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内容	事業費
消耗品費	消火栓ボックス消耗品、街頭消火器、街頭消火器ボックス、防火水槽清掃用具等	459,196円
修繕費	消防分団詰所等緊急修繕	570,790円
10 層負	消防水利標識、消火栓器具ボックス修繕	189,750円
	飲料水兼用型耐震性貯水槽保守点検業務委託	1,573,000円
委託料	防火水槽の新設工事に伴う設計業務委託(新前田三丁目地 内)	6,447,100円
	防火水槽撤去に伴う地盤変動影響調査業務委託(三好町地内)【繰越明許費】	4,290,000円
賃借料	消防署用地賃借料	2,550,548円
	防火水槽撤去工事(週休2日)(莇生町地内)	7,341,400円
工事請負費	防火水槽新設工事(週休2日)(新前田東公園)	20,495,200円
	防火水槽撤去工事(新屋)【繰越明許費】	12,916,200円
負担金	消火栓等維持管理費負担金 [交付先]愛知中部水道企業団	4,114,818円
只归亚	消火栓等工事負担金 [交付先]愛知中部水道企業団	1,712,218円

2 事業の成果

消防署の用地確保、消防団分団詰所の修繕等により、消防吏員の勤務環境を整えることができました。 また、消火栓の維持管理及び街頭消火器などの維持管理を行い、消防水利の充実を図りました。

その他、飲料水兼用型耐震性貯水槽の保守点検、消火栓の修繕など、緊急用設備の適正な管理を行うことができました。

防火水槽については、莇生町地内の65ミリ消火栓を代替消防施設として設置したため、民地内に設置している防火水槽撤去の要望について対応しました。また、三好町前部垣内地内の民地内の防火水槽を撤去し、隣接地に防火水槽の新設を行いました。

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310207

消防施設整備・維持事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組



款	09 消防	費	項	01	消防費			目	03 水防費	
小	事業名	水防力強化	·維持事	業			,			
七字	の体で	地域で支える	合い、災	害に強	飲いまちをつ	くろう				
施策の体系 防災・減災										
決	: 算額	予算現	額	執行	率	市民一	人当た	りの決	·算額	前年度決算額
1	,019 千円	1,022	千円	99.7	% 1	7 円	一般則	才源	17 円	1,077 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用料•手数	料 分担	金•負担	旦金	その他	一般財源
内訳	0千月	9 0千円		0千円 0千円 0千円 0千円 1,019						

【重点施策】

(1) 水防訓練を開催し、非常参集をはじめ、土のうを使用した工法の習得や、水のう、大型土のうを使用した各種訓練を実施しました。

また、境川の水位を監視するカメラの映像配信環境を継続しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
消耗品費	水防訓練資材、土のう袋、水のう袋等	206,454円
使用料	境川水位監視カメラ映像配信システム使用料	446,160円
原材料費	水防用山砂	154,000円

2事業の成果

水防訓練では、従来の土のう工法に加え、水のうや大型土のう等の訓練を取り入れる事により、実災害を想定した、より実践的な内容とすることで、水害に対する対応力を向上させることができました。

また、カメラにより境川の水位を監視することで、早めの水防体制に活用することができました。

≪みよし市水防訓練(令和6年5月12日)≫ 於:みよし市西一色町地内 境川左岸

月の輪工法訓練







作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310102

水防力強化・維持事業におけるSDGsの取組









款	09 消防	費	項	01 消	防費		目	04	04 災害対策費		
小章	事業名	防災情報等	防災情報等伝達事業								
长竿	の体で	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう									
施策の体系 防災・減災											
決	算額	予算現	額	執行率	市	民一	人当たりの	決算額		前年度決算額	
58	,762 千円	64,140	千円	91.6 %	958	円	一般財源	93	9 円	18,752 千円	
財源	国庫支出会	全 県支出金	市	債 使	用料·手数料	分担	金•負担金	そ	の他	一般財源	
内訳	0千	円 0千円]	0千円 0千円 0千円 1,130千円 57,6							

【拡充·重点施策】

(1) 災害時における住民への情報伝達手段を確保するため、防災行政無線通信施設の維持管理及び防災情報メール配信システム並びに防災ラジオ緊急割込放送の運用を行いました。

また、防災行政無線の音声の伝播範囲外である地域に、防災行政無線(同報系)屋外拡声子局の増設を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
修繕費	防災行政無線施設緊急修繕費	294,250円
委託料	防災行政無線保守点検業務委託	22,660,000円
安託代	防災ラジオ緊急割込放送設備保守点検業務委託	297,000円
	防災情報メール配信システム使用料	2,310,000円
使用料	防災行政無線MCA利用料(移動系)	2,394,480円
	防災ラジオ緊急割込放送システム使用料	3,713,160円
工事請負費	防災行政無線(同報系)屋外拡声子局増設工事	13,090,000円
上尹胡貝貫	防災行政無線(同報系)屋外拡声子局増設工事(三好丘緑)	13,090,000円

2 事業の成果

防災行政無線通信施設の維持管理、防災情報メール配信システム、防災ラジオ緊急割込放送の配信環境の維持、運用を通じ、災害時における住民への情報伝達手段を確保するとともに、防災情報メール配信システムによる警報発令時の非常配備職員の参集を行うことができました。また、防災行政無線の屋外拡声子局の電池、市指令局及び無線機のバッテリー交換、Jアラート受信機の端末交換し、災害情報等を迅速かつ常に安定して発信できる体制を整えることができました。

防災行政無線屋外拡声子局を2基増設することで、防災行政無線の音声の伝播範囲外である地域に 防災等に関する国や県、市からの重要な情報を伝達する環境を整えることができました。

≪防災行政無線(同報系)親局≫

≪防災行政無線(同報系)屋外拡声子局≫





作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310105

防災情報等伝達事業におけるSDGsの取組









款	09 消防	費	項	01	消防	責		目	04 災害対	策費	
小	事業名	災害対策施	设等整	備·管	理事:	業					
七分	の体で	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう									
施策の体系 防災・減災											
決	: 算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額	前年度決算額
28	,996 千円	30,503	千円	95.1	%	473	円	一般財源	į	346 円	21,569 千円
財源	国庫支出金	泉支出金	市	債	使用	料·手数料	料·手数料 分担金·		全 その他		一般財源
内訳	0千月	9 4,776千円		0千円 0千円 0千円 3,025千円 2						21,195千円	

【拡充・重点施策】

(1) 災害に対する取組として、通常の応急対策資機材の整備や生活物資、非常食等の備蓄など避難所 運営に必要な資機材の整備を行いました。また、災害時に避難者が安心して快適に使用できる災害用ト イレの整備を行うために移動型バリアフリートイレトレーラーを購入しました。

そのほか、自動体外式除細動器(AED)を購入し、各公共施設設置分を計16台更新しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	災害用備蓄品(非常用排便収納袋10箱ほか)	816,503円
旧 村田	非常用井戸発電機バッテリー	112,024円
食糧費	3,461,032円	
手数料	非常用井戸水質検査	178,900円
	フォークリフト保守点検業務委託	138,600円
委託料	井戸ポンプ非常用発電機保守点検業務委託	135,850円
安託付	非常用井戸ポンプ保守点検業務委託	495,000円
	可動式棚保守点検業務委託	247,940円
	移動型バリアフリートイレトレーラー(1台)	14,393,850円
備品購入費	移動型バリアフリートイレトレーラーけん引用ヒッチメンバー、 発電機(1台)、AED(16台)	7,619,810円

2 事業の成果

災害発生を想定した応急対策資材の整備、生活物資や非常食等の備蓄の充実を図ることができました。また、移動型バリアフリートイレトレーラーを購入することで、災害時に避難者が安心して快適に使用できる災害用トイレの整備を行うことができました。

防災拠点倉庫の可動式棚の保守点検を実施し、適切な倉庫の管理運営を図ることができました。 ≪移動型バリアフリートイレトレーラー≫





作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310107

災害対策施設等整備・管理事業におけるSDGsの取組









款	09 消防	費	項	01	消防	i費		目		04 災害対策費		
小	事業名	防災力強化	·維持事	業								
七分	の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう										
旭水	107件ポ	防災·減災										
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算	草額	前年度決算額	
4	,996 千円	5,858	千円	85.3	%	81	田	一般財源		81 円	7,183 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料•手数料	分担	金•負担金		その他	一般財源	
内訳	0千	円 0千円		0千円 0千円 0千円 0千円 4							4,996千円	

【重点施策】

(1) 自主防災会との避難所運営に係る図上訓練等を実施しました。

また、ボランティアセンターを開設するための資機材の整備や高度情報化ネットワークシステムの維持 管理を行いました。

その他、災害時等の愛知県防災ヘリコプター運営協議会からの受援体制の継続を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	防災会議委員報酬(3人)	21,000円
消耗品費	防災訓練用資機材	105,623円
付 和負	ボランティアセンター開設用資機材	199,760円
委託料	避難所運営班図上訓練開催支援業務委託	500,000円
安託付	災害ボランティアセンター開設・運営訓練支援業務委託	297,000円
	愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金 [交付先]愛知県防災ヘリコプター運営協議会	862,795円
負担金	愛知県防災行政無線運営協議会負担金 [交付先]愛知県防災行政無線運営協議会	2,155,484円
	災害対策研究職員派遣負担金 [交付先]国立大学法人 名古屋大学	567,000円

2事業の成果

図上訓練の実施を通じ、発災時における市や自主防災会、各関連団体との役割分担やそれぞれの動 きを確認することができました。

また、ボランティアセンター開設用資機材の整備や高度情報化ネットワークシステムの維持管理により、 発災時の迅速な対応ができる環境を整えることができました。

≪避難所運営班図上訓練(令和7年1月22日)≫



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310108

防災力強化・維持事業におけるSDGsの取組









款	09 消防	費	項	01	消防	責		目		04 災害対策費		
小	事業名	自助·共助力]向上事	業								
お笠	の休玄	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう										
施策の体系 防災・減災												
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算	算額	前年度決算額	
2	.,279 千円	2,491	千円	91.5	%	37	田	一般財源		31 円	6,025 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その他	一般財源	
内訳	0千月	円 385千円		0千円 0千円 0千円 0千円							1,894千円	

【重点施策】

(1) 南海トラフ地震をはじめとした大規模な災害において、市民の生命を守る重要な要素である自助、共 助の行動が迅速に行えるよう、防災講演会や防災リーダー養成講座の開催、防災マップ等での情報提 供などの各種支援を実施しました。

また、これらの機会を積極的に活用してもらうため、主に小学生を対象に参加記念品を配布しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	防災講演会講師謝礼	220,000円
消耗品費	家具等転倒防止器具	150,348円
们 和1	防災備蓄啓発品	43,740円
印刷製本費	防災マップ増刷	1,166,000円
委託料	防災リーダー養成講座実施業務委託	297,000円
安託付	家具等転倒防止器具取付業務委託	154,638円
補助金	感震ブレーカー設置費補助金 [交付先]個人(6件)	75,600円

2 事業の成果

防災講演会や防災マップの配布を通じ、市民に対し、広く自助の意識の向上を図ることができました。 また、防災リーダー養成講座の開催により、新規防災リーダーの登録と、既防災リーダーの知識の向上 ができ、市民の自助、地域や自主防災組織による共助の支援体制の強化をすることができました。

非常食や非常水などの備蓄の大切さを啓発するため、オリジナルアルファ米啓発品を作成及び防災イ ベント等において配布を行い、市民の自助に対する意識向上を図ることができました。

≪防災講演会(令和7年2月15日)≫



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310111

自助・共助力向上事業におけるSDGsの取組









款	09 消防	費	Y TO THE PARTY OF							策費	
小	事業名	防災基金積	立事務	•				•			
坛垒	その体系 ・	地域で支える	合い、災	害に引	食いる	まちをつく	3 う				
旭木	マグ平ボ	防災·減災	5災・減災								
決	・算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額	前年度決算額
17	7,000 千円	17,000	千円	100	%	277	円	一般財源		277 円	16,000 千円
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般					一般財源	
内訳	0千月	円 0千円		0千円		0千円 0千円 0千円 17,000					

【重点施策】

(1) 防災事業に必要な財源を確保するため、基金の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	防災基金積立金	17,000,000円

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310181

防災基金積立事務におけるSDGsの取組



款	09 消防	費	項	01	消防	費			1	04 災害対	策費	
小	事業名	国民保護計画策定事業										
按贫	施策の体系 その他(体系外)											
旭牙	マグドボ	^{*常} その他										
決	子算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たり	の決	:算額	前年度決算額	
	- 千円	67	千円	0	%	_	円	一般財法	亰	- 円	21 千円	
財源	国庫支出会	息 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担	金	その他	一般財源	
内訳	0千	円 0千円]	0千円	· 円 0千円 0千円 0千円						0千円	

1 事業の概要

みよし市国民保護協議会条例に基づく会議の開催がなかったため執行なし

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

810171





款	09 消防									防費		
小	事業名	広域消防·広	広域消防·広域防災負担金支払事業									
七年	で	効果的•効率	1果的・効率的で安定した行財政運営									
旭水	107平ボ	広域連携の	連携の推進									
決	算額	予 算 現	額	執行	·率	市	民一	人当たりの	決	算額		前年度決算額
813	3,931 千円	813,931	千円	100	%	13,268	円	一般財源		13,268	円	758,892 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	金•負担金		その作	也	一般財源	
内訳	0千月	9 0千円	I	0千円		0千円 0千円					0千円	813,931千円

(1) みよし市、豊明市、日進市、長久手市及び東郷町で組織する尾三消防組合に対し負担金を負担し、 常備消防力の充実を図りました。

≪市内における火災、救急、救助件数≫

区 分	発生件数
火災	16件
救急	2,521件
救助	14件

≪みよし消防署、みよし消防署南出張所職員及び車両配置体制≫

区 分	職員数	消防車、救急車等の配備状況							
みよし消防署	35人	高規格救急車、小型動力ポンプ付水槽車、はしご車、化学車、 対助タンク車各1台ほか3台							
みよし消防署 南出張所	12人	高規格救急車、救助タンク車各1台							

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	尾三消防組合負担金 [交付先]尾三消防組合	813,931,000円

みよし市の負担金割合は20.4%

2 事業の成果

尾三消防本部の消防力を維持し、円滑な消防・救急活動体制を確保することで市民の生命・財産が守 られ、安全で安心して暮らすことができました。

≪みよし消防署≫



≪みよし消防署南出張所≫



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

730383

広域消防・広域防災負担金支払事業におけるSDGsの取組









款	10 教育	費	教育	総務費		目		01 孝	対育委!	員会費		
小	事業名	教育委員会	教育委員会活動事業									
施策の体系 心豊かな子どもを育てよう												
旭牙	マリ仲木	小中学校教育										
決	・算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決算額 前年度決算額			
3	3,105 千円	3,165	千円	98.1	%	51	円	一般財源	į	51	円	3,074 千円
財源	国庫支出会	息 県支出金	市	債	使用	料·手数料	金•負担金	2	その	他	一般財源	
内訳	0千	円 0千円		0千円	千円 0千円 0千円 0千円 3,						3,105千円	

【拡充】

(1)教育行政の円滑な運営を図るため、教育委員会定例会を12回、臨時会を2回開催するとともに、教育委員会会議の円滑な運営を目的に、定例会の開催前には協議会を開催しました。

さらに、教育及び教育行政全般について、教育委員の理解を深め、もって教育委員会運営の活性化に 資するため、東京都千代田区で開催された文部科学省主催の市町村教育委員会研究協議会に出席 し、各市町村教育委員会において展開されている地域の実情、特性に応じた優れた施策についての情報・意見の交流や教育委員会の在り方についての協議を行いました。

期日	会 場	研修内容
17 U / H (42)		テーマ 1 不登校対策・いじめ対策について 2 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移 行について 3 地域と学校の連携・協働について

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	教育委員会委員報酬(4人)	2,721,600円
旅費	教育委員県外研修等	227,320円
交際費	教育委員会交際費	122,100円
負担金	愛知県市町村教育委員会連合会負担金 [交付先]愛知県市町村教育委員会連合会	17,260円

2 事業の成果

教育行政の運営に関する基本方針、教職員の服務及び監督の一般方針、教育委員会事務局職員及び学校その他教育機関の職員(教職員を除く)の任免、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価、教育委員会の規則及び規程の制定や改廃、学校の組織編制、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導の基本方針、附属機関の委員の任免などを審議、決定することで教育行政の円滑な運営をすることができました。

文部科学省が主催する市町村教育委員会研究協議会に参加して、全国の地域の実情、特性に応じた 特色ある優れた施策について情報収集することにより、教育委員の教育に関する理解や知識を深め、本 市の教育行政の参考とすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120101

教育委員会活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育	費	項	01	教育	総務費			目	02	事務局	司費	
小	事業名	人件費	人件費										
お笠	その体系 ・	評価外	価外										
ルホ	が発光	評価外	評価外										
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当7	たりの	央算額		前年度決算額	
531	,532 千円	608,062	千円	87.4	%	8,665	円	一般	財源	8,31	1 円	478,668 千円	
財源	国庫支出金	息 県支出金	市	市債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般財源							一般財源		
内訳	609千日	円 21,057千円		0千円 0千円 0千円 0千円 509,866								円 509,866千円	

区 分	人数	事業費		
特別職	20 1	250 592 902⊞		
一般職常勤職員	28人	250,582,802円		
一般職再任用職員	3人	12,600,110円		
会計年度任用職員	241人	268,348,669円		

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

010116





款	10 教育	費	項 01 教育総務費 目 02 事務局費							費	
小量	事業名	みよし市教育振興基本計画推進事業									
七字	の体系	心豊かな子と	もを育	てよう							
旭尔	が作ポ	小中学校教	育								
決	算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額	前年度決算額
3	,422 千円	4,182	千円	81.8	%	56	田	一般財源	İ	56 円	63 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	2	その他	一般財源
内訳	0千月	9 0千円		0千円		0千円		0千円]	0千円	3,422千円

【拡充・重点施策】

(1) 平成28年3月に策定し、令和3年3月に中間見直しを行ったみよし市教育振興基本計画の基本理念「学ぶ楽しさで人と人とをつなぐ」の下、計画の着実な実行と教育のさらなる充実に取り組みました。

また、令和8年3月の新教育振興基本計画(新計画)の策定に向け、みよし市教育振興基本計画推進委員会での検討作業を実施しました。

≪教育振興基本計画推進委員会の開催実績≫

期日	内容	出席委員
6月12日(水)	重点施策「20の作戦PlusOne」の進捗状況と令和8年度の見通しに ついて ほか	15人
7月24日(水)	令和8年度新計画での「めざす人間像」「3本の柱」について ほか	13人
11月12日(火)	みよし市の教育に関するアンケート結果分析について ほか	14人
2月26日(水)	新計画の重点として位置付けるべき施策について ほか	13人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	教育振興基本計画推進委員会委員報酬(10人)	245,000円
委託料	教育振興基本計画策定支援業務委託	3,143,800円

2 事業の成果

16人の委員により構成される教育振興基本計画推進委員会において、教育振興基本計画の施策の進捗状況の確認やアンケート結果の分析などを基にして、新計画の「めざす人間像」や重点として位置づけるべき施策についての案をまとめることができました。

また、教育振興基本計画策定支援業務委託により、計画策定において検討すべき事項の整理、分析 及び研究や、市民、小中学生、保護者、教員を対象にしたアンケート調査を実施し、計画策定のための 基礎資料を作成することができました。

3 その他

令和7年度は、新計画の重点課題と施策の目標・体系及び各施策における取組をとりまとめた計画案を 作成し、パブリックコメント制度による意見募集を実施したのち、教育振興基本計画推進委員会に諮り、新 計画を策定します。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120102
----------------	--------	--------

みよし市教育振興基本計画推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育	費	項	項 01 教育総務費						02 事務局費			
小哥	事業名	中小学校体	中小学校体育連盟事業										
佐笙	の体系	心豊かな子と	さを育	てよう									
旭來	ツ 一	小中学校教育											
決	算 額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額	前年度決算額		
1,	,987 千円	2,119	千円	93.8	%	32	円	一般財源		32 円	1,192 千円		
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その他	一般財源		
内訳	0千日	円 0千円		0千円		0千円		0千円		0千円	1,987千円		

【拡充・重点施策】

(1) 小中学生の心身の育成、体力の補強及びスポーツ活動の振興を図るため、中小学校体育連盟に負担金を支払い、各種大会を開催しました。

期日	内 容	参加生徒
6月22日(土)~7月14日(日)	豊田みよし地区中学校総合体育大会	644人
9月29日(日)~10月12日(土)	みよし市長杯争奪中学校新人体育大会	627人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
負担金	愛知県中小学校体育連盟みよし支所負担金 [交付先]愛知県中小学校体育連盟みよし支所	1,986,681円

2 事業の成果

児童生徒にとって、中小学校体育連盟主催による各大会は大きな目標であり、心身を鍛える動機づけ となりました。部活動での取組や成果が本人だけでなく、他の児童生徒にとっても運動への関心を高める ことにつながっており、生涯スポーツにつながる良い経験となりました。

また、みよし市長杯争奪中学校新人体育大会を小中学校体育事業実行委員会主催から中小学校体育連盟みよし支所主催としたことにより、事務を効率化することができました。

大会結果

八云州不	T	_		1	r.,		
団体種目	豊田・みよし地区	西三河大会	愛知県大会	個人種目	豊田・みよし地区大会	西三河大会	愛知県大会
山州里口	大会	四二四八五	麦州尔八云	h-10 m -1	優勝1人、5位1人、	- 11	
占け田フ	準優勝(北中)	出場(北中)		卓球男子	6位1人、	3位1人	
卓球男子	3位(三好丘中)	出場(三好丘中)			入賞5人(西三出場)		
± r4 / . →	優勝(三好丘中)	出場(三好丘中)		卓球女子	6位2人、8位1人、 入賞9人(西三出場)		
卓球女子	4位(三好中)	出場(三好中)		剣道女子	優勝1人		
\n\+ = →	ベスト8(三好中)	出場(三好中)		ソフトテニス男		3 #5 2 0 W / II	
剣道男子	ベスト8(北中)	出場(北中)			(西三出場)	入賞1ペア(県出場)	
An¥ 1. →	準優勝(北中)	出場(北中)			優勝2人、準優勝	優勝2人、3位1人、	
剣道女子	ベスト8(三好丘中)	出場(三好丘中)			2人、3位4人、	4位1人	3位1人
柔道男子	優勝(北中)	優勝(北中)	ベスト8(北中)		入賞1人(西三出場)		
柔道女子	準優勝(北中)	5位(北中)	出場(北中)	柔道女子	優勝1人、 準優勝2人	準優勝1人、3位1人、 4位1人	3位1人
バレーボール	4/4/4/4/4	11178(71944)		弓道男子	準優勝1人	3位1人	準優勝1人
男子	4位(北中)	出場(北中)		J/E/J 1	優勝1人、	0 2.17	一度加工人
弓道男子	決勝進出(南中)	3位(南中)	出場(南中)	陸上	準優勝1人、	優勝1人、4位1人	優勝1人
弓道女子	4位(三好中)	出場(三好中)			6位1人		
******	1 -1(1		新体操男子			5位1人
				新体操女子		3位2人	3位1人、 7位1人
				バドミントン		3位1ペア(県出場)	
				水泳		準優勝1人、6位1人、	4位1人、
				71.01		7位2人	6位1人

作成課【教育部 学校教育課】 事務事業番号 120103

中小学校体育連盟事業におけるSDGsの取組



款	10 教育	費	項	01 教育総務費 目 02 事務局費							費
小	事業名	教育施策推進事業									
七谷	の体系	心豊かな子と	もを育	てよう							
旭水	が作示	小中学校教	育								
決	: 算額	予 算 現	額	執行	·率	市	民一	人当たり	の決	算額	前年度決算額
5	5,616 千円	7,702	千円	72.9	%	92	円	一般財	原	92 円	5,588 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般						一般財源	
内訳	0千日	円 0千円		0千円		0千円		0千	円	0千円	5,616千円

【重点施策】

(1)「みよし市教育振興基本計画」に基づき、児童生徒の「生きる力」を育むために必要な教職員の指導力や資質の向上を図るため、国や県から情報取集し教職員間で情報共有を行いました。

読書活動は、こどもの感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにしますが、近年、さまざまな情報メディアの普及によりこどもの生活環境が変化し、こどもの活字離れが問題となっています。その解決のため学校図書館を充実させることを目的に、学校図書館システムを運用しました。

これまでの学校評議員会を基として、幅広く地域住民等が参画することのできる学校運営協議会に順次移行し、令和6年度は10校が活動を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校運営協議会委員報酬(67人)	1,302,000円
委託料	学校図書館システム保守業務委託	422,400円
使用料	学校図書館システム使用料等	1,267,200円
使用材	各種大会·行事公共施設使用料	791,640円
	校長会関連諸団体負担金 [交付先]みよし市小中学校長会	570,400円
台 切 众	教頭会関連諸団体負担金 [交付先]みよし市小中学校教頭会	175,200円
負担金	三河教育研究会学校負担金 [交付先]みよし市教育研究会	301,600円
	豊田加茂学校保健会負担金 [交付先]豊田加茂学校保健会	213,030円

2 事業の成果

三河教育研究会においては、小中学校教職員が各分野の部会に所属し、教科・領域に関する研究・発表を行い、教職員の指導力や資質を向上することができました。

また、学校図書館システムにより、コンピュータによる蔵書管理、バーコードによる貸出・返却の管理、インターネットを使った蔵書検索による購入図書選定の補助、貸出数のデータ管理が可能となり、学校図書館が充実し、こどもの読書活動を促すことができました。

|教育施策推進事業におけるSDGsの取組





款	10 教育	費	項 01 教育総務費 目 02 事務局費								費	
小	事業名	児童生徒交通安全防犯対策事業										
长女	さの仕で	心豊かな子と	さを育	てよう								
地外	施策の体系 小中学校教育 小中学校教育											
決	上算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当た	りの決	·算額		前年度決算額
72	2,936 千円	82,608	千円	88.3	%	1,189	円	一般則	才源	1,178	円	12,820 千円
財源	国庫支出金	泉支出金	市	債	使用料・手数料 分担金・			金•負担	旦金	その	他	一般財源
内訳	698千日	円 0千円		0千円		0千円		FO	一円		0千円	72,238千円

【拡充・重点施策】

(1) 警察、道路管理者、学校関係者の3者により、通学路における交通危険箇所等の合同点検及び対策 案会議等を行い、通学路交通安全プログラムに基づき、学校指定通学路内において、通学路防護柵等 設置工事及び横断歩道カラー舗装工事を実施し、既設のラバーポール、安全のみどり線について、老朽 化が見られる箇所を復旧するための修繕工事を行いました。

また、スクールガードリーダー3人の配置、防犯ブザーなどの配布、こども110番の家の表示旗等の整備 を行い、学校安全体制の充実を図りました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	スクールガードリーダー謝礼(3人)	1,110,000円
消耗品費	伸縮ポール、防犯ブザー、スクールガードリーダーベスト等	661,020円
修繕費	安全のみどり線、ラバーポール修繕	1,146,200円
賃借料	通学路防犯カメラ機器賃借料(16台)	1,514,304円
使用料	メール一斉配信システム使用料	323,400円
工事請負費	通学路安全対策設備設置工事	297,000円
	通学路防護柵等設置工事(週休2日)(市道三好ヶ丘駒場線ほか)	67,884,300円

2 事業の成果

通学路防護柵及び横断歩道カラー舗装等の安全対策設備の設置や、安全のみどり線及びラバーポー ルを修繕をすることにより、通行する車両に対して通学路であることを明示し、注意喚起を促すことで通学 路の安全を確保しました。

こども110番の家やスクールガードの登録、スクールガードリーダーの見守りなど、小学校を中心に地域 ぐるみでこどもの安全を見守る体制を作ることができました。これにより、市内の児童生徒が、大きな事件・ 事故に巻き込まれることなく、安全に生活することができました。



防犯ブザー



伸縮ポール



スクールガードリーダーベスト

安全のみどり線修繕

学校区	場 所	延 長
三吉小	三好町地内	215.49m
三吉小	三好町地内	83.17m

ラバーポール修繕

学校区	場 所	本 数
三吉小	西一色町地内	21本

通学路安全対策設備工事(横断歩道カラー舗装)

学校区	場 所	面 積			
緑丘小	三好丘桜2丁目地内	$28.00\mathrm{m}^2$			

通学路防護柵等設置工事

学校区	場 所	延 長
緑丘小	潮見地内ほか	1,434.1m



安全のみどり線修繕後



ラバーポール修繕後



横断歩道カラー舗装後



防護柵等設置後

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120105

児童生徒交通安全防犯対策事業におけるSDGsの取組







款	10 教育	費	項 01 教育総務費 目 02 事務局費							費	
小	事業名	小中学生スプ	小中学生スポーツ文化芸術活動事業								
标单	での体系	心豊かな子と	さを育	てよう							
ルルケ	が作示	小中学校教	育								
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たり	の決	算額	前年度決算額
4	,280 千円	5,279	千円	81.1	%	70	田	一般財	原	70 円	4,404 千円
財源	国庫支出会	県支出金	市	債	使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般則						一般財源
内訳	0千	円 0千円		0千円	9 0千円 0千円 0千円 4,280千						

【重点施策】

(1) 小中学生思い出コンサートとして、小学6年生と中学3年生を対象に、愛知県立芸術大学管弦楽団による演奏会を開催しました。

また、小中学生夢の作品展として、小中学生が造形作品の制作を通し、創造性を養いました。また、展示を通し、小中学生の作品への思いを市民に見ていただく機会となりました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	小中学生思い出コンサート業務委託	900,000円
安託件	小中学生夢の作品展会場設営等業務委託	1,100,000円
使用料	小中学生思い出コンサート会場・器具使用料	140,000円
使用件	小中学生夢の作品展会場・器具使用料	505,670円
賃借料	小中学生思い出コンサートバス借上料	1,317,800円
補助金	各種大会児童生徒派遣事業補助金 [交付先]市内中学校	24,500円

2 事業の成果

小中学生思い出コンサート事業では、普段経験することの少ないクラシック音楽の生演奏を聴くことや、演奏会の中での楽器紹介で楽器ごとの特徴や異なる音色を教えてもらうなど、授業では味わえないオーケストラの魅力を肌で感じ、学習指導要領における鑑賞能力を高める実践の場とすることができました。初めてオーケストラの演奏を聴いた児童生徒も多く、美しい音色や迫力のある生演奏に感動し、小・中学校それぞれの最終学年として、学校生活の思い出になるとともに、クラシック音楽に興味を持つきっかけとなりました。また、市内の同学年児童生徒が一堂に集まる場は、他校の児童生徒との関わり方や規律のある団体行動、マナー等を学ぶ良い機会にもなりました。

小中学生夢の作品展事業では、こどもから大人まで多くの来場者があり、皆が笑顔で作品を見て回っていました。作品を作った児童生徒にとっては、他校の作品を見ることでこれからの創造性が掻き立てられ、また一緒に来場した家族等ともその思いを共有することができました。

作成課【教育部 学校教育課】 事務事業番号 120106

小中学生スポーツ文化芸術活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育	費 項 01 教育総務費 目 02 事務局費							費			
小	事業名	笑顔輝く子と	笑顔輝く子ども基金積立事務									
北谷	きの体系 ・	心豊かな子と	もを育	でよう								
旭牙	マグ件ボ	小中学校教育	育									
決	子算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たり	の決	:算額		前年度決算額
658	3,976 千円	658,976	千円	100	%	10,742	円	一般財活	亰	10,596 円		502,727 千円
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用料·手数料 分担金·负				金	その他		一般財源
内訳	0千月	円 0千円		0千円	千円 0千円 0千円 8,976千円 650,0						650,000千円	

【拡充·重点施策】

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

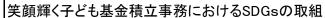
(2) 主な執行経費

区 分	内容	事業費
	笑顔輝く子ども基金積立金	650,000,000円
槓立金	笑顔輝く子ども基金積立金利子	8,975,621円

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120184





款	10 教育	費	項	01 教育総務費 目 02 事務局							費	
小	事業名	友好都市教育親善大使受入事業										
北谷	での体系	文化に親しみ	ょ、交流	が盛ん	しなま	ちにしよう						
旭水	が作示	多文化共生										
決	算額	予 算 現	額	執行	·率	市	民一	人当	たりのえ	決算	額	前年度決算額
	483 千円	610	千円	79.2	%	8	円	一般	財源		2 円	312 千円
財源	国庫支出金	息 県支出金	市	債	使用	料·手数料	金•貨	担金		その他	一般財源	
内訳	0千	円 0千円		0千円		0千円 0千円 386千円 97千1						97千円

【拡充】

130403

(1) 10月10日から10月19日まで友好都市コロンバス市の教育関係者を教育親善大使として招へいし、市 内小中学校において友好交流及び国際交流を深めました。

期日	内 容
10月10日(木)	来日
10月11日(金)	市長表敬訪問、教育長との対談、 歴史民俗資料館・石川家住宅・福谷城址案内、 小中学校国際交流委員会委員長との意見交換、ウェルカムパーティー
10月12日(土) ~10月14日(月)	ホストファミリーとの交流
10月15日(火) ~10月18日(金)	学校訪問、教育委員会との意見交換、近隣視察
10月19日(土)	帰国

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費		
報償費	ホストファミリー謝礼	36,000円		
	通訳者謝礼	12,000円		
委託料	航空券·宿泊手配業務委託	392,160円		
年田利	カネヨシプレイス施設・器具使用料	22,840円		
使用料	有料道路通行料	8,910円		

2 事業の成果

友好都市コロンバス市から教育親善大使を招へいし、市内小中学校において児童生徒及び教職員と 交流を深めたほか、教育委員会との意見交換では、毎年実施している中学生派遣事業についての意見 調整や、アメリカの教育事情と日本の教育事情等について意見交換を行うことができました。

作成課【教育部 学校教育課】 事務事業番号

友好都市教育親善大使受入事業におけるSDGsの取組





款	10 教育	費	項	€ 01 教育総務費目 02 事務局							務局領	# E
小	事業名	教育委員会	教育委員会事務局運営事業									
振笙	で体系	その他(体系	外)									
ルルケ	107平市	その他										
決	: 算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額
11	,331 千円	12,894	千円	87.9	%	185	田	一般財源	İ	185	円	11,939 千円
財源	国庫支出会	全 県支出金	市	債	使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般則						一般財源	
内訳	0千	円 0千円] (0千円		0千円 0千円 0千円 11,331千						11,331千円

(1) 教育委員会事務局の運営に関する事務、市の教育について功績のあった人や皆勤の児童生徒に対する褒賞事務を行うとともに、愛知県教育委員会から指導主事の派遣受入れを行いました。

区分	該当者
感謝状	校長等3人、教諭2人
您的小	校長、教頭等の退職者又は教職員経験30年以上かつ本市在職経験10年以上
皆勤賞	小学校6年間5人、小中学校9年間1人
賞状	小学生27人、中学生35人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	教育委員会活動事業点検評価謝礼、褒賞記念品等	121,000円
負担金	派遣受入れ職員人件費負担金 [交付先]愛知県教育委員会西三河教育事務所	10,726,456円

2 事業の成果

教育に関し学識経験者の知見を活用し、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価をし、公表等をすることで教育委員会の事務の改善を促進することができました。

教育委員会が所管する分野において、それぞれの分野での功績が顕著な方を褒賞することにより、教育活動やスポーツ振興等を促進することができました。

愛知県教育委員会に属する指導主事の受入れにより、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項について指導してもらうことにより、学校教育を充実させることができました。

作成課【教育部 学校教育課】 事務事業番号 810172

教育委員会事務局運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育	費	項	01	01 教育総務費 目 03 奨学費									
小章	事業名	高等教育修	高等教育修学支援事業											
佐笠	の体系	心豊かな子と	ざもを育	でよう										
旭尔	が発布	青少年健全	育成											
決	算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当7	たりのと	央算額	į	前年度	決算額	頁
10	,061 千円	10,202	千円	98.6	%	164 円 一般財源 112 円 10,191 千				11 千F	9			
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•貨	担金	そ	の他	一舟	设財源	
内訳	0千月	円 0千円]	0千円		0千円 0千円 3,192千円 6,869				,869千	円			

- (1) 私立高校等授業料の補助及び奨学金の支給を行いました。
- ① 私立高校等授業料補助事業

私立の高等学校、専修学校等に在籍する者に対して、公立高校との保護者負担の格差是正を図るため、1人当たり12,000円の補助を行いました。ただし、対象者が当該年度分として私立高等学校等へ納入すべき授業料が12,000円に満たない場合は、その授業料の相当額を補助しました。

② 奨学金支給事業

経済的理由によって修学困難な学生及び生徒に対し、その学業に必要な資金を支給することにより教育の機会均等と人材の育成を図ることを目的に、奨学金支給基準に基づき、学業に必要な資金を支給しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	私立高等等授業料補助金 [交付先]個人(318人)	3,769,200円
交付金	奨学金 [交付先]個人(53人)	6,292,000円

2 事業の成果

① 私立高校等授業料補助事業

私立高等学校等授業料の保護者負担を軽減することにより、教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立教育等の振興を図ることができました。

② 奨学金支給事業

経済的理由によって修学困難な学生及び生徒に対し、その学業に必要な資金を支給することにより教育の機会均等と有用な人材の育成を図ることができました。

また、令和6年度は昨年度に引き続き、県内の大学、高等学校、市内私塾に制度の周知依頼を行ったことで、申請者数が増加しました。

<奨学金支給実績>

区 分	支給者数	支給額
高校生	24人(うち2名はそれぞれ10か月、4か月のみの支給)	2,224,000円
大学生	29人(うち2名はそれぞれ11か月、4か月のみの支給)	4,068,000円

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120201
----------------	--------	--------

高等教育修学支援事業におけるSDGsの取組









款	10 教育	費	項	01 教育総務費 目 03 奨学費									
小	事業名	奨学基金積:	奨学基金積立事務										
坛盆	その体系 ・	心豊かな子と	さを育	てよう									
旭牙	マリア中ボ	青少年健全	育成										
決	・算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当	たりの	决算	額	前年度決	上算額
4	4,143 千円	4,144	千円	99.9	%	68	68 円 一般財源 65 円				4,051	千円	
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•∮	負担金		その他	一般則	才源
内訳	0千	円 0千円		0千円		0千円 0千円 143千円 4,000=				00千円			

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

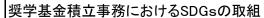
(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
積立金	奨学基金積立金	4,000,000円
惧业並	奨学基金積立金利子	143,235円

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120281





款	10 教育	費	項 01 教育総務費 目 04 現職教育費						育費			
小	事業名	現職教育事	現職教育事業									
松华	近の体系	心豊かな子と	心豊かな子どもを育てよう									
旭牙	砂冲ボ	小中学校教育	育									
決	: 算額	予算現:	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額
46	5,296 千円	47,832	千円	96.8	%	755 円 一般財源 624 円 44,597 千				44,597 千円		
財源	国庫支出会	良 県支出金	市	債	使用	料•手数料 分担金•負担			2	その他		一般財源
内訳	0千	円 8,018千円		0千円		0千円 0千円 0千円 38,			38,278千円			

【重点施策】

(1) 新規採用教職員から校長等管理職まで、それぞれの職務職責に必要とされる能力開発を行うための研修の実施、研究事業への支援を行いました。

また、愛知県が実施する「ICT活用教育推進事業」の活用実践推進校に指定された黒笹小学校において、一人一台端末を活用した授業改善等の実践に取り組みました。

その他、日本語が十分でない外国人児童生徒のために、初期の日本語教育や小中学校への適応指導を行うことにより、児童生徒の小中学校での学校生活を円滑に進め、早期の適応を図ることを目的とした初期指導教室(なかよし教室、おかよし教室)に加え、就学前及び小学1・2年生の外国人のこどもが生活に必要な日本語を学ぶ機会とし、小学校への早期の適応を図ることを目的としたこども向け日本語教室(みよしつこひろば)を開催しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	教員研修事業講師謝礼	960,000円
	研究委嘱校研究発表事業講師謝礼	60,000円
筆耕翻訳料	外国人児童生徒保護者向け通訳及び筆耕翻訳	1,324,000円
	小中学校現職教育業務委託	4,253,000円
委託料	初期指導教室運営業務委託	25,542,000円
安託件	小中学校ICT支援員業務委託	13,015,200円
	ICT活用教育推進事業業務委託	300,000円

2 事業の成果

研修・研究事業へ支援を行うことにより、教員としての指導力を向上することができました。各校の研修成果を他校にも広げるため、講師を招へいする授業研修会の日程を市内小中学校に伝え、他校の教員も参加することで各校の研修成果を共有することができました。黒笹小学校で取り組んだ「ICT活用教育推進事業」では、教員においてはICTの理解と積極的な活用、課題を共有することができたほか、児童においてもICT活用スキルや誰とでも関わることができるスキルと意欲を向上させ、主体的、対話的で深い学び、個別最適な学びを実践することができました。

初期指導教室では36人の児童生徒に対して、こども向け日本語教室では18人の参加者に対して日本語教育を実施し、早期の適応を図ることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120109

現職教育事業におけるSDGsの取組













款	10 教育	費	項	項 01 教育総務費 目 05 教育支援費									
小	事業名	幼稚園支援	援事業										
北谷	での体系 ・	安心して子と	心して子どもを産み、育てられる環境にしよう										
旭水	が作ポ	子育て支援											
決	算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たり	の決	算額		前年度決算	鼻額
256	5,910 千円	290,616	千円	88.4	%	4,188	田	一般財法	亰	1,424	円	306,540	千円
財源	国庫支出金	! 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担	金	その	也	一般財	源
内訳	106,956千月	円 62,144千円		0千円		0千円 0千円 468千円 87,342				2千円			

【重点施策】

(1) 幼稚園児の健康管理や教育の充実を図ることを目的に、市内の私立幼稚園に対し、補助金の交付 等を行いました。

また、幼児教育・保育無償化のため、私立幼稚園を利用する満3歳から5歳児までの入園料、利用料等 を無償とするとともに、年収360万円未満相当世帯等のこどもたちについて給食費の副食費を減免し、保 護者の経済的負担を軽減しました。

子ども・子育て支援法により1号認定を受けたこどもが通園する認定こども園に対しては、施設型給付費 を支給しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	施設型給付費 [交付先]三好丘聖マーガレット幼稚園、市外施設3件	59,133,682円
補助金	私立幼稚園教育振興費補助金 [交付先]三好桃山幼稚園、東山幼稚園、ベル三好幼稚園、 まこと第二幼稚園	6,175,000円
	私立幼稚園協会振興補助金[交付先]私立幼稚園協会	900,000円
	幼稚園施設整備事業補助金[交付先]ベル三好幼稚園	2,000,000円
交付金	給食費無償化事業支援金	32,890,530円
扶助費	子育てのための施設等利用給付費 [交付先]三好桃山幼稚園、東山幼稚園、ベル三好幼稚園、 まこと第二幼稚園、市外幼稚園	151,575,355円
	実費徴収に係る補足給付費	2,458,112円

2事業の成果

幼稚園に通う園児のうち、全ての園児に給食費相当額を支給することで、保護者の負担軽減を図ること ができました。

私立幼稚園を利用する満3歳から5歳児までのこどもたちについては、入園料、利用料等を無償とし、ま た、年収360万円未満相当世帯等のこどもたちについて給食費の副食費を減免し、保護者の経済的負担 を軽減しました。

また、市内の幼稚園施設整備事業に関する補助金により、児童の安全の確保及び良好な保育環境の 維持を図ることができました。

作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110120

幼稚園支援事業におけるSDGsの取組







款	10 教育	費	項 01 教育総務費 目 05 教育支援費									
小	事業名	みよし市教育	みよし市教育センター事業									
七七年	きの体系 ・	心豊かな子と	心豊かな子どもを育てよう									
心外	マワ仲ポ	小中学校教	小中学校教育									
決	こ 算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算	額		前年度決算額
22	2,126 千円	23,033	千円	96.1	%	361	円	一般財源		361	円	17,698 千円
財源	国庫支出金	泉支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その	他	一般財源
内訳	0千	円 0千円		0千円 0千円				0千円			3千円	22,123千円

【重点施策】

(1) 教育相談やふれあい教室、初期指導教室などの機能を、教育センター「学びの森」に置き、ふれあい 教室の運営やいじめ・不登校等の対策支援を行ったほか、専門相談員や市スクールカウンセラーによる 未就学児、児童生徒及び保護者、担当教員への教育相談を行いました。

また、豊明市、日進市、東郷町との共同事業として、愛知県弁護士会からの推薦によるスクールロイヤーを設置し、学校における対応困難事案に対する相談業務を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	いじめ問題対策委員会委員報酬(5人)	122,000円
却借弗	専門相談員謝礼(4人)	8,041,000円
報償費	市スクールカウンセラー謝礼(6人)	6,891,500円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	1,003,296円
委託料	スクールロイヤー設置業務委託	660,000円
安託付	白蟻類防除処理委託	297,000円
工事請負費	蟻害箇所改修工事	1,201,750円
<u></u> 工尹萌只复	教育センター防水改修工事	1,289,200円
備品購入費	エアコン(2台)	768,790円

2 事業の成果

ふれあい教室を利用する児童生徒は、自分で決めた計画に基づいて学習、運動や調理実習など様々な活動を通して自分自身を見つめ直したり、自己肯定感を高めたりしました。

教育相談では、利用者の増加に対応するため、専門相談の時間数を増やし対応しました。

また、市のスクールカウンセラーを配置し、教職員と連携して各学校で週1回、児童生徒及び保護者にカウンセリングを実施し、児童生徒の生活相談や精神面でのサポートができました。

スクールロイヤー設置事業については、豊明市とパートナーを組む形で、2人の弁護士による定期的及び臨時的な相談を実施しました。2か月に一度、互いの市を会場に合同で相談を実施したことにより、事案解決方法等を共有することができました。

白蟻による食害及び雨漏りが発生していた箇所の改修工事を実施したほか、教室及び調理室で使用していたエアコンが故障したため入替を実施したことで、児童生徒や教職員等が快適に施設を利用することができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120110

みよし市教育センター事業におけるSDGsの取組















款	10 教育	費	項 01 教育総務費 目 05 教育支援費								爰費	
小	事業名	教育支援事	教育支援事業 									
坛学	その体系 ・	心豊かな子と	い豊かな子どもを育てよう									
旭牙	マリ伊木	小中学校教育	小中学校教育									
決	・算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	つ決	算額		前年度決算額
34	4,840 千円	46,004	千円	75.7	%	568	円	一般財源	Į	563 円		33,735 千円
財源	国庫支出会	息 県支出金	市	市債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他							一般財源	
内訳	289千	円 0千円		0千円 0千円 0千円 0千円 34,					34,551千円			

【重点施策】

(1) 市内在住の児童生徒の適正就学を図るため、教育支援委員会を2回開催しました。 学校に在籍する医療的ケア児に対して、適切な支援をするため、看護師等の配置を行いました。 豊田市立豊田特別支援学校の在籍児童生徒人数(9人)に応じて豊田市へ協力金を支払いました。 こども一人一人の学校・学級適応感を総合的に測定するため、hyper-QUによる診断を実施しました。 フリースクール等を利用する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため交通費に対する補助金 を交付しました。また、学校給食センターから給食の提供を受けていない児童生徒の保護者の負担軽減 となるよう、市の給食費相当額を支援しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	hyper-QU実施に伴う講師謝礼	263,197円
消耗品費	hyper-QU検査用紙及び同手引書	5,176,800円
委託料	医療的ケア児支援業務委託	888,622円
負担金	豊田市立豊田特別支援学校運営協力金 [交付先]豊田市	18,465,000円
補助金	フリースクール補助金 [交付先]フリースクール等を利用する児童生徒の保護者	85,389円
交付金	小中学校給食支援金 [交付先]小中学校児童生徒の保護者(延べ307人)	6,254,746円
扶助費	医療的ケア費給付	3,406,711円

2 事業の成果

教育支援委員会では、計221人の児童生徒について教育、医療等さまざまな立場の委員から助言をい ただくことで、児童生徒にとって適切な就学先を検討することができました。

また、学校や校外学習時に医療的ケア児に対して必要に応じ看護師を配置することで、児童生徒が安 心して学校生活が送れるよう支援しました。

hyper-QUを実施したことにより、不登校になる可能性の高いこども、学習意欲が低下しているこどもの傾 向をつかみ、早期対応につなげることができました。

フリースクール補助金や給食支援金を交付することにより、対象児童生徒の保護者の経済的負担を軽 減することができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120111

教育支援事業におけるSDGsの取組











款	10 教育	費	項	項 01 教育総務費 目 05 教育支援費								
小	事業名	授業支援事	授業支援事業									
お笠	での体系	心豊かな子と	心豊かな子どもを育てよう									
旭木	107平示	小中学校教育	小中学校教育									
決	算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算額		前年度決算額	
32	2,205 千円	33,269	千円	96.8	%	525	円	一般財源	525	万円	28,499 千円	
財源	国庫支出会	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	その)他	一般財源	
内訳	0千	円 0千円		0千円 0千円				0千円		0千円	32,205千円	

【重点施策】

(1) 外国語を理解し、外国語で表現する能力を養い、言葉や文化に対する関心を高め、国際理解を深めることを目的とし、全小中学校に外国語指導助手を派遣しました。

また、児童の泳力向上を図るため、民間スイミングスクールにおいてインストラクターからの専門的な水 泳指導法による、水泳授業を実施しました。

運動会・体育祭で、児童生徒を日差しから守り、また熱中症を防ぐため、テントを設営しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
	外国語指導助手派遣業務	25,702,239円
委託料	小学校校外水泳授業業務委託	2,525,600円
	テント設営等業務委託	3,977,050円

2事業の成果

外国語指導助手を全小中学校に派遣することで、外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする 姿勢を育てることができました。また、外国語指導助手とのコミュニケーションを通して、英語を活用する楽 しさを学びました。

小学生は、学級担任の授業計画により、外国語指導助手と英語を使って話す場面を授業の中に計画的に位置付けることで外国人に慣れ、進んで会話をすることができるようになりました。中学生は、教科担任が外国語指導助手と生徒の会話を授業の中に位置付けたり、外国語指導助手による授業中の個別指導の中で課題について助言したりすることで、教科書の基本的な英語表現だけでなく、英語の表現や語彙が増え、発達段階に応じて、英語で積極的にコミュニケーションをとることができるようになりました。

小学校校外水泳事業では、浅いプールから深いプールへの移行となる小学3年生を対象とし、民間スイミングスクールの室内温水プールでの実施により、天候に左右されることなく授業ができ、児童が楽しくスムーズに水泳授業に取り組むことができました。

テントを使用したことで運動会・体育祭を安全に実施することができたほか、設営撤去を委託すること で、教職員や保護者等の準備片付け作業負担の軽減にもつながりました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120138

|授業支援事業におけるSDGsの取組













款	10 教育	費	項	02 小学校費 目 01 学校管理費							理費	
小章	事業名	小学校保健:	小学校保健推進事業									
七字	の体系	心豊かな子と	心豊かな子どもを育てよう									
旭水	が作示	小中学校教	小中学校教育									
決	算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額
28	,718 千円	29,179	千円	98.4	%	468	円	一般財源		468	円	28,355 千円
財源	国庫支出会	息 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その他		一般財源
内訳	0千	円 10千円		0千円		0千円	0千円			0千円		28,708千円

【重点施策】

(1) 学校保健安全法第13条の規定に基づき児童3,651人の健康診断を行い、また、同法第15条の規定 に基づき、教職員249人の健康診断を行いました。

≪学校別児童数•学級数≫

(令和6年5月1日現在)

学校名種別	中部	北部	南部	天王	三吉	三好丘	緑丘	黒笹	合 計
児童数	459人	676人	295人	708人	384人	429人	315人	385人	3,651人
学級数	20	27	14	27	17	18	14	15	152
教職員実施者	31人	39人	26人	39人	29人	35人	23人	27人	249人

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	学校医等報酬(内科医10人、歯科医11人、耳鼻咽喉科医2人、眼科医4人、学校薬剤師7人)	17,014,830円
手数料	就学時健診手数料、定期検診及び就学時健診看護師等手 数料	874,964円
負担金	教職員健康診断 [交付先]みよし市民病院	6,500,900円
東正並	児童健康診断 [交付先]みよし市民病院	3,022,734円

2 事業の成果

学校医(内科・歯科・耳鼻咽喉科・眼科)の定期健診の実施により、児童の健康状態を把握し、学校生活を健康に過ごすことができました。さらに、就学時健診を行うことで、入学前に疾病の早期発見・早期受診につなげることができました。

教職員の健康診断を行うことにより、健康管理をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】 事務事業番号 120112

小学校保健推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育	費	項	02 小学校費 目 01 学校管理費							理費	
小	事業名	小学校管理	小学校管理運営事業									
坛垒	その体系 ポープ	心豊かな子と	心豊かな子どもを育てよう									
ルケ	マグ伊ボ	小中学校教	小中学校教育									
決	上算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当た	こりの決	 字額		前年度決算額
333	3,837 千円	365,407	千円	91.4	%	5,442	円	一般	財源	4,484	円	316,836 千円
財源	国庫支出会	息 県支出金	市	債 使用料·手数料 分担会				金•負	担金	その	他	一般財源
内訳	2,269千日	円 11千円	()千円	千円 1,048 千円 2,45			2,456	千円	53,00	00千円	275,053千円

【重点施策】

(1) 小学校施設の維持及び学習環境の整備のため、児童用の机椅子を購入し、経年劣化に伴う必要な消耗品、管理用・教材用備品及び学校図書館の図書を購入しました。

また、教育用コンピュータ機器、GIGAスクール構想の実現に関連した一人一台タブレット端末等、情報教育環境の維持管理を行いました。

≪学校別児童数•学級数≫

(令和6年5月1日現在)

<u> </u>		//					(LOHLIL	
学校名種別	中部	北部	南部	天王	抽 11	三好丘	緑丘	黒笹	合 計
児童数	459人	676人	295人	708人	384人	429人	315人	385人	3,651人
学級数	20	27	14	27	17	18	14	15	152

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	講師謝礼	637,521円
	学校管理運営用消耗品費	28,530,171円
	知能検査用紙	575,260円
消耗品費	理科消耗的備品	495,088円
	児童用机椅子	3,128,680円
	webカメラ	1,129,488円
印刷製本費	運営·教材用印刷製本費	1,193,011円
光熱水費	電気代、ガス代、水道代	69,394,839円
	学校施設修繕、管理用·教材用備品修繕	10,635,189円
修繕費	消防用機器修繕	561,660円
心層負	消防設備修繕	1,397,000円
	教材機器修繕費	755,530円
	電話料	3,359,709円
通信運搬費	モバイルルーター通信費	669,924円
世后建恢复	学校LAN回線使用料	4,183,920円
	学校ネットワーク回線使用料	59,400円
保険料	全国市長会学校災害賠償保険	869,680円
手数料	剪定、備品メンテナンス等	2,619,896円
	小学校施設総合維持管理業務委託	20,258,336円
委託料	樹木管理等業務委託	2,324,615円
安託件	小学校体育用具及び遊具保守点検業務委託	1,472,308円
	小学校体育施設メンテナンス剤塗布等業務委託	1,010,051円